

## 九州部会 2020 年度部会研究会

### -----7 月部会研究会-----

【日時】：2020 年 7 月 25 日（土曜日）13：00～17：00（12：55 よりログイン可能）

【開催形式】：オンライン開催（ZOOM を使用）

※ZOOM 情報は別途九州部会会員にメールでご案内しております。

#### 【報告者および報告論題】

コーディネーター：宮崎卓朗氏（佐賀大学）、柳純氏（下関市立大学）

テーマ：統一論題なし

報告 45 分・質疑応答 30 分

#### 【プログラム】

報告(1)：「カルチュラル・ブランディングの展開と消費者の受容プロセスーブランド・アイデンティティの継承を事例としてー」

報告者：田中晃子氏（旭川大学）

報告(2)：「2010 年代わが国におけるノマド消費に関する消費文化理論(CCT)による分析-」

報告者：吉村純一氏（駒澤大学）

報告(3)：「消費者政策としての欠陥住宅における ADR の有効性の検討~住友不動産との建設工事紛争審査会の事例」

報告者：丸山正博氏（西南学院大学）

### -----9 月部会研究会-----

【日時】：2020 年 9 月 27 日（日曜日）13：00～17：00

【開催形式】：オンライン開催（ZOOM を使用）

#### 【報告者および報告論題】

コーディネーター：笹川洋平氏（福岡大学）

テーマ：統一論題なし

報告 45 分・コメント 5 分・質疑応答 15 分

【プログラム】

報告 (1) : 「伝統産業を中心とする地域創生の課題と方向性」

報告者 : 山口夕妃子氏(佐賀大学)

コメンテーター : 笹川洋平氏(福岡大学)

報告 (2) : 「小売業と地域コミュニティ : 高齢社会と沖縄の共同売店から考える」

報告者 : 林 優子氏(名桜大学)

コメンテーター : 藤本寿良氏(大阪経済大学)

報告 (3) : 「売買の集中の原理の制約性と規模と範囲の論理—資本主義の発展に伴う流通・商業の変化」

報告者 : 出家健治氏(熊本学園大学)

コメンテーター : 宮崎卓朗氏(佐賀大学)